

犬・猫等の輸出検査予約について

動物検疫所

動物検疫所では、犬・猫等を外国に連れていく方が計画的に安心して輸出検査を受けられるよう、輸出検査の完全予約制を取り入れております。

事前予約を行わず来所された場合は、予約された方の検査を優先します。別の日時に予約をしていただくかまたは受付時間内で予約された方の検査がすべて終了した後に検査を行います。航空機の出発時間に間に合わない場合がありますので注意してください。

予約方法

1. 輸出検査の申請

検査希望日の 10 日前までに、NACCS システムまたは電子メールで輸出検査申請を提出してください。

2. 検査希望日時の連絡

検査希望日時を輸出検査申請の備考欄に記入、または、電子メールにてお知らせください。

予約状況に照らし合わせて、予約日時を返信いたします。

輸出検査の必要書類も、NACCS 添付または電子メールで事前送付してください。

詳細は動物検疫所ウェブページをご確認ください。

【犬、猫を輸出するには】

<https://www.maff.go.jp/aqs/animal/aq12-1.html>

予約受付先

【主要な空海港を管轄する動物検疫所一覧（犬・猫）】

<https://www.maff.go.jp/aqs/sosiki/contact.html>

注意事項

検査予約時及び検査時には以下の事項に注意してください。

● 検査は出発の前日までに受けることを推奨いたします。（出発空港以外での受検が可能です）

輸出検査に必要な書類が確認できない場合は、書類の再取得をしていただく必要がありますので、出発当日に検査を受ける場合、航空機の出発時間に間に合わない場合があります。

● 余裕を持って検査を予約してください。

輸出検査は 30 分から 1 時間程度かかります。頭数や渡航先の国の条件によりさらに時間がかかる場合があります。

● 予約した時間に間に合うように来所してください。

予約時間に遅れた場合は、予約を取り直していただくか、検査受付時間内で他に予約された方の検査がすべて終了した後に検査を行います。